

# 本野精吾の建築



—再生保存と未来へつなげる活用—

2021年度 JIA文化財修復塾 近畿支部 第5回 現地講座 1



## 2021年11月20日(土) CPD 6単位(申請中)

京都のモダン建築の先駆けとなった本野精吾の建築を廻りながら、近現代建築の再生保存や活用について、みなさんと一緒に、深く考える研修会を企画しました。京都工芸繊維大学の笠原先生をお迎えして、本野建築について、じっくりと解説していただきます。

講師 笠原一人氏

1970年神戸市生まれ。  
1998年京都工芸繊維大学大学院博士課程修了。  
2010-11年オランダ・デルフト工科大学客員研究員。  
近代建築史、建築保存再生論専攻。  
著書に『ダッチ・リノベーション』(2021年)、  
『村野藤吾のリノベーション』(2021年)、  
『建築家本野精吾展』(2010年)ほか。

### ■注意事項

新型コロナウイルス感染予防対策として、当日はマスク着用必須。  
受付時に検温、手指の消毒を行います。  
37°C以上の発熱のある方は、参加をお断りさせていただきますので、予めご了承ください。

■申込先はこちらから  
<https://forms.gle/Thh5jEsfzNHHMEUYA>



### ■タイムスケジュール

9:30 栗原邸見学と笠原氏によるレクチャー  
12:30 昼食—移動  
14:00 本野精吾邸見学  
15:30 京都市考古資料館見学(旧西陣織物館)  
17:00 現地解散

■参加費：4000円(昼食、移動の交通費は各自負担)  
2000円(栗原邸のみ午前中参加可能)

■定員：30名(先着順)

■問い合わせ：岡田良子 [okada@spaceclip.jp](mailto:okada@spaceclip.jp)

※上記参加費には、栗原邸と本野邸の保存協力金を含めます。  
主催：JIA文化財修復塾・JIA京都地域会

# 第7期 JIA 文化財修復塾受講案内

2021年度（公社）日本建築家協会・JIA 文化財修復塾

■ JIA 文化財修復塾は、災害での損壊や老朽化した文化財建造物、建築文化遺産のさらなる活用に向けた修復を行うためのスキル講座です。また、文化庁が行っている近現代の建造物リスト作成、あるいは、災害時のドクター派遣活動など、全国ヘリテージマネ-ジャーネットワーク協議会との連携により、ヘリテージマネ-ジャー等との協働して、活動する為の必須スキルとなっています。（一般の方の受講も可能です）

■ 現在の各支部の修了人数は右表の通りです。

修了者が少人数の支部においても保存活用の担い手は多く存在していると思えます。特に JIA は全国単一組織なので、県域を越えた活動が可能であり、その全国的な連携活動を進めるには共通のスキルが必要となります。会員の受講の広がりを期待します

取得数(人)	2015	2016	2017	2018	2019	2020	合計
北海道支部	2	0	0	0	1	0	3
東北支部	15	0	4	0	0	1	20
関東甲信越支部	14	0	4	8	2	3	31
東海支部	2	0	0	0	1	0	3
北陸支部	0	0	2	0	0	0	2
近畿支部	1	7	2	0	7	3	20
中国支部	0	0	0	0	0	1	1
四国支部	0	0	0	0	0	5	5
九州支部	11	9	0	0	1	0	21
沖縄支部	0	0	0	0	0	0	0
年度計	45	16	12	8	12	13	106

## ■ 受講手順

事務局に受講申し込み

本部事務局 [bunkazai@jia.or.jp](mailto:bunkazai@jia.or.jp)



受講料振込

受講 共通講座 13講座 4回※1

現地講座 4講座 4回※2



詳細は裏面参照  
HPから聴講はレポート要

修了証の発行 以下認定委員会

六鹿正治 JIA 会長・足立裕司神戸大名名誉教授・後藤治工学院大教授

・永井康雄山形大教授・上嶋晴久 JIA 文化財修復塾塾長



JIA 近畿支部事務局でのグループ受講風景

## ■ 受講方法

※1 共通講座は、2通りの方法があります

①各支部などで開催する3人以上のグループ受講（Web会議システムの活用も可能）

②個人で JIA ホームページから聴講し、1科目あたり A4サイズ 2枚のレポートを書いて提出

※2 各支部で企画開催しますが、どの支部企画に参加しても結構です。

企画情報は、HPに掲載されますので、企画支部または本部事務局・原田さんにお申し込み下さい。

■ 費用：1回の講座は、座学、現地講座とも 4,000円です。

全講座を一括申込みの場合は 36,000円のところ 32,000円となります。

■ ヘリテージマネ-ジャー等の修了者の扱い：取得団体（各都道府県のヘリテージ協議会等）を記入の上、第1回、第2回、および第9回の講座をもって、受講修了とすることができますので、お申し出ください。（修了証の発行は1級建築士取得後5年以上の方に限ります）

■ JIA文化財修復塾修了者のスキルアップ講座としても現地講座等を受講ください。

※ 2021年度 グループ受講・現地講座・第9回講座は、コロナ禍への徹底した対応で開催いたします。

Web会議システムの活用による聴講も検討しています。詳細は本部事務局に問合せください。

※ 各支部実施のグループ受講・現地講座の詳細は、裏面の各支部担当者に問い合わせください。

※ JIA文化財修復塾ホームページ [http://www.jia.or.jp/activity/cultural\\_property\\_repair/](http://www.jia.or.jp/activity/cultural_property_repair/)

■ J I A文化財修復塾 講座内容

		テーマ	講師名	単位数
第1回 全国講座 WEB収録済	①日本における文化財保存活用計画概論-①		北河大次郎 文化庁調査官	(必須) 7
	②日本における文化財保存活用計画概論-② ③文化遺産と建築災害 補講 文化財保存活用地域計画		北河大次郎 文化庁調査官 後藤 治教授 岡本公秀 文化庁調査官	
第2回 全国講座 WEB収録済	④国際文化遺産の保存活動の実態(ユネスコ等)		稲葉信子教授筑波大学	(必須) 7
	⑤文化財先進国の保存管理修復体制 ⑥庭園文化財		稲葉信子教授筑波大学 野村勘治京都市林泉協会副会長	
第3回 全国講座 WEB収録済	⑦修復の基礎知識と修復概論		長尾充教授 東京芸術大学院	7
	⑧伝統構法の修復の実際 ⑨伝統構法を支える材料と技術		足立裕司名誉教授 神戸大学 上野幸夫教授 職藝学院	
第4回 全国講座 WEB収録済	⑩在来木造と伝統構法の構造と修理		藤田香織准教授 東京大学	7
	⑪非木造の構造と修理 ⑫保存を阻む法規と各助成制度		長谷川直司建築研究所所属 小田嶋鉄朗 横浜市整備局	
第5回	各支部・地域 開催	現地講座1	<b>各講座・各支部・地域開催の現地講座問合せ先</b> ・総合:市川達夫 tatsichikawa@gmail.com ・北海:山内一男 kchik@poplar.ocn.ne.jp ・東北:氏家清一 se.ujiie@ujiie-architect.co.jp ・関東:笠井三義 kad@inc.email.ne.jp ・東海:原真佐実 hige@myad.jp ・北陸:山田健太郎 info@yamada-ya.jp ・近畿:岡田良子 okada@spaceclip.jp :上嶋晴久 hull@kcn.ne.jp ・四国:平野祐一 hiranohck@ybb.ne.jp ・中国:中村陽二 nakamura@lisp.co.jp ・九州:鯉坂 徹 ajisaka@venus.dti.ne.jp :下山道男 sagayama@griffinarchi.com	6.5h/ 1回当り  計 26
第6回	各支部・地域 開催	現地講座2		
第7回	各支部・地域 開催	現地講座3		
第8回	各支部・地域 開催	現地講座4		
第9回	本部 Web会議方式	総括講座 4月下旬頃開催		
4月末		修了認定委員会の開催		合計 60
6月くらい		修了認定書の発行		

- 1 WEB受講にて、単位取得(直接受講と同じ単位)の方は、講義内容の配布資料をWEB送付しますので事務局へご連絡下さい。
- 2 WEB受講費用は、1回4000円。事務局から請求書が届きます。
- 3 受講認定の為に、受講後に事務局にA4 2枚程度のレポートを提出し、塾長の認定を受けてください。
- 4 グループ受講した場合は、レポート不要です。事務局連絡先:(E-mail: bunkazai@jia.or.jp)

JIA文化財修復塾申込書 申し込み先 JIA事務局 (E-mail: bunkazai@jia.or.jp)

申込者氏名 \_\_\_\_\_ □JIA会員 No. \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 支部)

□建築士会 No. \_\_\_\_\_ □ヘリテージM 取得 \_\_\_\_\_ 県 No. \_\_\_\_\_

□第 \_\_\_\_\_ 回の講習会を受講します(1回の受講料4000円)

□全講座申し込みます。(9回分一括申込みの場合は32000円になります)